

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	精神障害者保健福祉手帳交付事業				事業番号	011-207
担当部署名	健康福祉局	局	健康部	部	精神保健課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5)障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区		
6	事業の対象	精神障害のために長期にわたり日常生活又は社会生活での制約がある方	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられた方が、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種のサービスを利用することで、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進につながることを目的とする。		
8	事業内容	・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けようとする方の申請に基づき、精神科医師による手帳交付判定審査会にて審査をし、承認した上で精神障害者保健福祉手帳を交付する。 ・精神障害のために障害年金や特別障害者給付金を受給している場合はその事実をもって精神障害者保健福祉手帳を交付する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	—		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	精神障害者の社会復帰・社会参加の促進						
	当該目標を設定した理由	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の目的による。					
	目標に対する実績	精神障害者保健福祉手帳を交付することにより、精神障害者の社会復帰及び社会経済活動への参加を促進することができた。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	精神障害者保健福祉手帳関係申請等処理件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	8,106	8,054		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	手帳発行にかかる一連の事務処理が必要な件数であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	新規、更新（2年毎）及び等級変更等の申請の受理件数であり、目標の設定にはなじまない。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		精神障害者保健福祉手帳交付事業				事業番号		011-207							
Ⅲ. 投入量															
事業コスト															
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）															
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度						
			決算		決算		当初予算		当初予算						
		事業費（a）	5,654		6,801		7,099		7,044		7,586				
		国支出金	0		0		0		0		0				
		府支出金	0		0		0		0		0				
		市債	0		0		0		0		0				
		その他（ ）	0		0		0		0		0				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0				
一般財源		5,654		6,801		7,099		7,044		7,586					
14	人件費（b）		5,207		7,650		7,920		7,920		8,200				
15	年間経費（c）=(a)+(b)		10,861		14,451		15,019		14,964		15,786				
事業費の内訳															
（単位：千円）															
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費		うち 一般財源		項 目	年度		事業費		うち 一般財源	
		会計年度任用職員報酬	R7	決算	2,208	2,208	郵便料（枠）	R7	決算	1,550	1,550				
			R8	予算	2,224	2,224		R8	予算	1,516	1,516				
		期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	決算	854	854	市単独扶助費（枠）	R7	決算	1,948	1,948				
			R8	予算	862	862		R8	予算	2,161	2,161				
		普通旅費（通勤費）	R7	決算	99	99		R7	決算						
			R8	予算	156	156		R8	予算						
		消耗品費（枠）	R7	決算	77	77		R7	決算						
			R8	予算	74	74		R8	予算						
		印刷製本費（枠）	R7	決算	308	308		R7	決算						
			R8	予算	593	593		R8	予算						
		Ⅳ. 事業の効率性													
単位当たり経費															
17	①	精神障害者保健福祉手帳関係申請等処理件数			件	令和6年度		令和7年度							
	②	上記①にかかる年間経費			千円	14,094		14,604							
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	1,739		1,813							
	算出についての説明等														
Ⅴ. 評価															
費用対効果に係る所見															
18	令和7年度末時点の精神障害者保健福祉手帳所持者数は、13,721人となっており、毎年度増加している。当事業開始の平成18年度4月（3,302人）と比較すると、約4.1倍と大幅に増加している。														
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）															
19	精神障害のために長期にわたり日常生活または社会生活での制約がある方に対し、精神障害者保健福祉手帳を交付することにより、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種サービスを利用することにより、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進が期待でき、堺市基本計画2025の取組の方向性である「障害者の社会参加の促進」に寄与した。														
令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）															
20	必要性	■ 高い □ 低い	手帳所持者数の増加に伴い処理件数が増加しているなかでも、迅速な発行をめざすことにより、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種のサービスの早期利用につながる。												
	有効性	■ 高い □ 低い													